駒草山の会　2026 年 後期総会

於：2026 年 6 月 28 日　10 時 00 分 ～　市橋コミセン

(1)　2026 年 前期の活動報告（駒草山の会 HP より）

月	日	行き先	参加者
2	23	上之保三山	14 名　リーダー:井筒
3	8	各務原アルプス	14 名　リーダー:松波
4	12	三上山(近江富士)	16 名　リーダー:柴山
4	19	熊野古道 馬越峠	12 名 リーダー:松本
5	10	霧訪山	16 名　リーダー:笠原

中止：6/7 岩籠山→笠置山

個人山行：

(2)　会計報告

会計報告は、年１回 1 月末の総会で報告します。2027/1 の総会で報告します。

年会費 1,000 円、入会金 1,000 円

【使途について】

- **リーダーへのお礼： 2,000 円　天気の判断、ルートの調査等 お手数をかけるので。これは、あくまでもお礼です。山行時の事故等の責任は、各自で責任を持っていただきますよう 改めてご了解願います。**
  尚、参加者がいなかった場合、又は 天候により中止になった場合には、リーダーに 1,000 円 お支払いします。
  車を出していただいた方：1,000 円　➡　総会の時にお渡しします。
- **会長手当： 半期 2,000 円**
- **会計手当： 年 2,000 円**
- **会のホームページの維持、管理をやって頂いている方への手当：　半期 2,000 円**
- **ホームページの維持費用：サーバー使用料 7,920 円／3 年、ドメイン使用料 年 5,848 円**

- **総会開催費用： 会場費（940 円）、お茶等**
- **共同装備： 救急用品；エアーサロンパス、芍薬甘草湯（足つり）、バンドエイド 等 山行の時にリーダー他 に持っていただくようお願いします。**
- **万が一 事故等発生した時の救援費用として キープしています。**
- **会として購入して欲しいものがあれば、ご提案ください。　例　テント泊用の共同装備（テント）**
- **クマよけのスプレー、ホイッスルの購入を検討する。**

(3)　2026 後期活動計画

- 定例山行：毎月第二日曜日（原則）
- 総会の日程：1 月最終日曜日、6 月最終日曜日

月	日	行き先	レベル	リーダー（サブ）
7	12	米田白山	初級	田中
8	9 又は 23	乗鞍岳	中級下	前田（補佐 松本）
9	13	岩籠山	初級	柴山（補佐 後藤）
10	11	入道ヶ岳	中級下	松本
11	22	京都トレイル　比叡山	初級	近藤
11	29	愛岐トンネル、定光寺	初級	笠原
12	6	小谷山	初級	棚橋
1	1	初日の出 山行		中島
1	10	三ヶ根山	初級	西村
2	14	鬼飛山、大谷山	初級	井筒
1	31	定例総会		

●オープン山行（金華山、百々が峰 等）の実施について

入会希望者の数がまとまったところで開催する。

会員が増えてきたので、ホームページでの新会員の募集を止めた。会員からの紹介は、継続して受け付ける。

●リーダーへのお願い

- 山行は 安全第一 でお願いします。「天候で迷ったら 中止」でお願いします。
- 山行実施の判断は、前々日の夕方までにお願いします。（日曜日実施の場合は、金曜日の夕方までに）
- 登山開始時：LINE「こまくさ山の会」に「登山出発」の一報（写真可）を入れて下さい。
- 下山時：　LINE「こまくさ山の会」に「無事下山」の一報（写真可）を入れて下さい。
- 山行報告は、皆さんが楽しみにしておられますので、２週間以内にお願いします。
  報告の中に、今後の山行に役立つポイント（行程時間、駐車場、トイレ、昼食場所、休憩場所）、反省点の記載をお願いします。
- 車を出した頂いた方には 会から 1,000 円支払うことになっています。誰が車を出したかがわかるように、LINE に記載してください。例えば、分乗される方の配車の案内を LINE に以下のように書いておいていただけると、助かります。
  松本号： 笠原、横田、柴山、‥‥
  〇〇号： △△、‥‥

(4)　役員

会長：松本
HP 担当：　柴山さん　（2025 年 1 月～）
会計担当：横田さん　（2025 年 12 月～）
任期について：２年毎に交代
・　次回の総会の時に引き継ぎをする予定

(5)　会費の使途について

残金 14 万円程
山行時のお礼
リーダーの手当て：中止時も半額 1,000 円支給する。下見をしていらっしゃるリーダーもいる。実施までの気苦労がある。
開催時 2,000 円　　中止時 1,000 円

山行時に車を出していただいた方：　山の会から 1,000 円

山行時の車の費用（従来通り）：　距離 30 円／Km ＋ 乗車した人 200 円

装備：救急用品、テント等が必要であれば、その時に相談する。　　クマよけスプレー：購入済

(6)　会員同士が早く打ち解ける為に、名札の着用について

新入会員が増えてきました。新入会員の方が早く会に馴染んで頂くためには、まず 会員同士の名前を覚えることが第一です。その為に、名札を作りました。表面に名前、裏面には連絡先、血液型等を記載し、「駒草山の会」の名前を入れた特製ストラップに入れます。登山中は、ザックに付け、昼食時には首から下げて下さい。

(7)　山行参加者へのお願い：山行参加される方は、ヤマップ／山レコ等のサイトから、登山地図を携帯にダウンロードして、使える状態で参加するようにして下さい。

各自、事前にダウンロードすることにより、登山ルート、コースタイムを予習し、当日は自分の位置を把握できるようしておく。

(8)　連絡／コミュニケーションの方法： LINE 2 つのグループを使って行う。

【こまくさ山の会】　実際実施する予定の山行 ／ 実施した山行（定例、個人山行）に関する連絡、報告（写真、お礼、）入山／下山報告

LINE のイベントの「参加」、「不参加」、「未定」の記載について：イベントの実施日の処で、「参加」、「不参加」、「未定」を選んでいただいておりますが、「不参加」の場合は、「不参加」を選ばなくても結構です。（何もしない）

【こまくさ談話室】　実際に行う山行以外の山に関するいろいろな情報（TV 山番組、山菜、お花、紅葉、温泉、一人で行った山行等）

【こまくさ山の会】の 使い方

① 山行実施の連絡

1. リーダー： **LINE のノート**に計画を掲示（実施日、集合時間、集合場所、登山ルート、帰宅時間、申込締切日、注意事項等）
   実施予定日の遅くとも１週間前には掲示をお願いします。
2. リーダー： **LINE のイベント**の実施日の処に実施の掲示
3. 会員： **LINE の**ノートの掲示内容を確認する。

4. 会員： LINE の**イベント**の実施日の処を見て、**「参加」の場合のみ**「参加」をクリックしておく。
   ・ 申込締切日以降に、「参加」、「不参加」を変更する場合は、個別にリーダーに連絡すること。
5. リーダー： 車出せる人、個別の集合場所等については、リーダーと該当者とで個別に連絡を取る。

② 山行実施の最終判断の連絡

6. リーダー： **LINE のノートとトーク**に実施／中止を掲示　　**実施日の前々日の夕方までにお願いします。**

【山行中止の場合】

7. 参加予定者： **LINE のイベントの** **「参加」を「不参加」に変更する**。これにより、リーダーは参加予定者が 中止を確認したと判断します。

【山行終了後】

8. リーダー： LINE のノート、イベントの記載を削除して下さい。

(9) 定例山行の実施日

第２土曜日または日曜日。なお、担当の幹事さんの都合等で第３土日になることもあります。基本は、第２の土/日です。予備日の設定は、リーダーにお任せします。尚、花の時期等に応じて調整することがあります。

(10) 山行時の持ち物について： レインウエア、ランプ（懐中電灯）、ネームプレート（個人カード）は必ず持参するようにお願いします。

名札（個人カード）：氏名、年齢、緊急連絡先、血液型、持病等

(11) 山行の案内の出し方について　＜登山レベルについて＞

体力不足、脚力不足等によるトラブルが見られるようになった。このため、従来の初・中・上級の３段階による登山レベルを改め、より細分化することにより、登山難易度の判断目安とする。

リーダーは、参加者募集時に、

①登山口、下山口、山頂までの標高差、 ②登山所要時間、③登山レベルと基準（又は近年の駒草山行を参考にして、同等程度の山名）を示すこと。

参加者は、ネット上に氾濫する個人的な登山レベルに惑わされることなく、自己の体力、脚力、経験等を慎重に見極めたうえで、参加判

断をすること。

＊ 冬期は、積雪量等の状況に応じてレベルを一段階上げる。
また、冬期以外であっても、リーダー判断によるレベル変更は、可能とする。
参加者募集時に、レベルと基準を書き添えること。

入門： ハイキング程度の経験者。これから登山を始めようとする者。初級に届かない者、登山経験はあるが、休止期間の長い者。
＊金華山、百々ヶ峰、雁又山・大谷山など。

初級：1000mクラスの山（距離１０km 以下、累積標高・＋－1000m以下）を、不安なく登山できる者を対象。
＊鈴鹿山脈セブンマウンテンの一般的なコース。美ヶ原、丸黒山など。

中級の下：1500mクラスの山（距離１０km、累積標高・＋－1000m程度）を、不安なく登山できる者を対象。
＊鈴鹿山脈のマイナーなコース、陣馬形山、銚子ヶ峰など。

中級の中：2000mクラスの山（距離１０km、累積標高・＋－1500m程度）を、不安なく登山できる者を対象。
＊大川入山、伊吹山など。

中級の上：2500mクラスの山に 30 回以上の登頂経験があり、かつ単独登山ができる者。またはそれと同等の力がある者を対象。
（距離１５km、累積標高・＋－1500m以上）

上級・中級の上に加え、3000mクラスの山に単独登山ができる者を対象。

(12) 山行実施の判断：天候

天候による実施日前の中止、延期の判断は、降水確率４０％を目安とするが、リーダーの判断に委ねる。
当日の朝 5:00 発表の予報も確認して、実施の判断をする事

「天候で迷ったら 中止」でお願いします。

天気予報： 気象台、気象協会、てんきとくらす：山の天気

(13) ゲストの参加

ゲストは、紹介者（会員）が責任をもって対応する。
入会を前提に 参加を許可する。山行終了後、入会の意志確認をする。

(14)　その他

「山行の日程については、会の公式の山行を優先して、自主山行はそれを踏まえて計画する」というのを確認したい　という提案がありました。

会長から、それぞれの山行のリーダー同士で話し合って調整する　という提案があり、了承された。